

【多古町／総合計画・総合戦略】計画評価について

1. 総合計画（前期基本計画）の評価について

総合計画（前期基本計画）の達成状況については、「住民満足度」「施策の達成」「指標の達成」の視点から評価しました。

（1）基本施策ごとの評価

○住民満足度については、以下の基準で点数化し、加重平均値で満足度を整理しました。

満足度	満足	2点
	どちらともいえない	0点
	不満	▲2点

※加重平均値（高いものはより高い、低いものはより低いことを示せるように重みづけした計算方法）

○各課施策評価については、以下の基準で点数化し、進捗状況を整理しました。

評価段階	計画通りに取り組めた	5点
	概ね、計画通りに取り組めた（進捗8～9割）	4点
	半分程度、取り組めた（進捗5割程度）	3点
	一部、取り組めた（進捗2～3割）	2点
	実施に向けた検討段階	1点
	全く取り組めていない	0点

※各課の評価を基本目標ごとに平均点を算出。

○指標評価については、以下の基準で点数化し、達成状況を整理しました。

達成状況	達成	達成率100%以上	4点
	未達成	達成率75%以上～100%未満	3点
		達成率50%以上～75%未満	2点
		達成率50%未満	1点

※各年の達成状況を点数化し、平均点を算出。その後基本目標ごとに平均点を算出。

基本政策1 空港と共生・共栄するまちづくり〈圏央道・空港・シティプロモーション〉

①住民満足度（2点満点）

住民満足度
0.18点

政策		評価点
◆圏央道の開通・成田空港の更なる機能強化による町の活性化	=	0.17点
◆民間活用の推進	=	▲0.16点
◆各種媒体を活用した積極的な情報発信	=	0.53点

②各課施策評価（5点満点）および指標評価（4点満点）

施策評価
3.60点

指標評価
2.44点 **ワースト**

「誘致事業数」等の達成度が低く、評価として低い結果に長期的な目標でもあるので継続した取組が必要

基本政策2 共に支え合う、みんなにやさしいまちづくり〈子育て・福祉・医療〉

①住民満足度（2点満点）

住民満足度
0.38点 **トップ**

子育て支援の満足度が大変高い

政策		評価点
◆多古町で子育てしたいと思える環境づくり	=	0.76点
◆誰もが安心して暮らせる地域共生社会の構築	=	0.06点
◆主体的な健康づくりと安心できる地域医療体制の充実	=	0.32点

②各課施策評価（5点満点）および指標評価（4点満点）

施策評価
3.76点

指標評価
2.99点

基本政策3 活気と賑わいのある自慢できるまちづくり〈産業振興・交流〉

①住民満足度（2点満点）

住民満足度

▲0.13点

政策		評価点
◆競争力と安定性のある農業経営環境の強化	=	▲0.33点
◆まちの賑わいを創り出す商工業の振興	=	▲0.31点
◆道の駅を拠点とした多様な観光・交流プログラムの展開	=	0.05点
◆移住・定住支援の推進	=	0.07点

②各課施策評価（5点満点）および指標評価（4点満点）

施策評価

3.13点

ワースト

指標評価

3.26点

トップ

「半分程度、取り組めた（進捗5割程度）」と評価された施策が多くを占めており、他基本目標と比べ、施策評価としては低くなっている。
その一方で、「新規就農者数」「起業・創業の相談件数」等、指標については目標達成している項目が多い。

基本政策4 自然と調和した安全・安心なまちづくり〈環境・都市基盤整備・安全〉

①住民満足度（2点満点）



政策		評価点
◆自然と調和した土地利用の推進	=	▲0.48 点
◆地域特性を活かした交通ネットワークの強化	=	▲0.33 点
◆暮らしの利便性に配慮した公共交通体系の確保	=	▲0.90 点
◆親しみと憩いを感じる空間・景観の形成	=	▲0.20 点
◆快適で潤いのある暮らしの基盤・環境の整備	=	▲0.10 点
◆災害に強くしなやかで、安全・安心のまちづくり	=	0.22 点

②各課施策評価（5点満点）および指標評価（4点満点）

施策評価	指標評価
3.76 点	3.09 点

基本政策5 学びと生きる力を育むまちづくり〈教育・文化・人づくり〉

①住民満足度（2点満点）



政策		評価点
◆地域に根ざした魅力ある教育の推進	=	0.29 点
◆生涯を通じて学べる環境の充実	=	▲0.08 点
◆郷土を愛し次世代を担える人材の育成	=	0.01 点

②各課施策評価（5点満点）および指標評価（4点満点）

施策評価	指標評価
4.00 点	2.71 点

施策としてはしっかりと進捗しているが、指標として、「コミュニティプラザ・図書館の利用者数」等、コロナで一度落ち込んだことにより想定の目標達成とはならなかったものもある状況

基本政策6 みんなが主役のまちづくり〈町民参加・生きがい・行財政〉

①住民満足度（2点満点）

住民満足度

▲0.06 点

政策		評価点
◆まちづくりへの町民参加と協働・共創の構築	=	0.05 点
◆効率的・効果的な行政運営の推進	=	▲0.04 点
◆健全で安定的な財政運営の推進	=	▲0.05 点
◆多様なニーズに対応した広域行政の推進	=	▲0.18 点

②各課施策評価（5点満点）および指標評価（4点満点）

施策評価

3.83 点

指標評価

3.15 点

（2）住民満足度からみる課題

住民満足度が低い5項目に関する、各課で整理した課題の内容は次のとおりです。

政策	評価点
◆暮らしの利便性に配慮した公共交通体系の確保	= ▲0.90 点

No.	主な課題
1	<u>運転者不足による公共交通の維持困難</u> 交通事業者での運転者不足が深刻で、減便が相次いでいるため、安定した公共交通の維持が難しくなっている。
2	<u>公共交通利用の定着と財政負担の増大</u> 町民の路線バス利用率が低く、公共交通の利用が根付いていないため、デマンドタクシーの運行経費が増大し、町の財政負担が大きくなっている。このため、利便性の向上や乗換環境の改善を進め、公共交通を賢く利用する生活スタイルの普及が必要である。

政策	評価点
◆自然と調和した土地利用の推進	= ▲0.48 点

No.	主な課題
1	<u>未利用地の有効活用</u> 空港機能強化のため、多古台バスターミナル隣接地の未利用地をN A Aへ譲渡した。 未利用の町有地については、引き続き解消に向けた取組が必要である。

政策	評価点
◆地域特性を活かした交通ネットワークの強化	= ▲0.33 点

No.	主な課題
1	<u>町道鷹ノ巣・二本松線の企業誘致事業との協議・調整</u> この道路に関して、企業誘致事業と連携した協議・調整が必要であり、その進展が課題となっている。

政策	評価点
◆競争力と安定性のある農業経営環境の強化	= ▲0.33 点

No.	主な課題
1	<u>資金制度と認定農業者の増加</u> 認定農業者が資金制度の利用要件となっているため、経営改善計画の策定推進とともに、認定農業者の数を増やす必要がある。
2	<u>技術的な取り組みと生産体制の強化</u> 多古米など農産物の品質維持に関する技術的な取り組みが不十分であり、生産者や関係団体と連携して検討・研究することが求められる。また、ICTの活用やGAPの取得を通じた効率化と品質向上が課題となっている。
3	<u>人材育成と定住環境の整備</u> 新規就農者向けの研修体制や、試験的な就農体験に対応するための滞在先・居住施設の整備が必要であり、定住を促進するための環境づくりが今後の課題である。

政策	評価点
◆まちの賑わいを創り出す商工業の振興	= ▲0.31 点

No.	主な課題
1	<u>多古工業団地周辺の環境整備</u> 成田空港の更なる機能強化による空港敷地の拡大や、交通インフラの整備により、工業団地内の企業や関係機関と情報共有を図っていく必要がある。
2	<u>空き店舗の利活用とDX推進</u> 空き店舗の活用に向けて、町と商工会が空き店舗の所有者や現状を把握し、貸し出しの可否を確認することが求められる。また、経営者支援を継続し、生産性向上のためにデジタルトランスフォーメーション（DX）に取り組む必要がある。